

ふパルしろね図書館だより

No.163
~ Since 2000 ~

発行 新潟市立白根図書館
新潟市南区田中383 電話 (025) 372-5510
shirone.cl@city.niigata.lg.jp
平成25年12月発行

くらしのなかに図書館を



今年も残りわずかですね。どんな1年を過ごされましたか？
寒い毎日が続いていますが、お体に気をつけてよいお年をお迎えください。

12/23 (月・祝)

クリスマスおはなし大会

★1回目 午前11時～11時30分

★2回目 午前11時30分～12時

★3回目 午後2時～2時30分

★4回目 午後2時30分～3時

場所 白根図書館おはなしのへや

※1回目と3回目は小さい子向け

2回目と4回目はひとりで聞ける子から

プレゼントも用意してみなさんをお待ちしています！



事業報告① 白根図書館まつり

11月9日(土)に開催した白根図書館まつり。おはなし会にも雑誌リサイクルにもたくさんの方からご参加いただきました。参加した方が『ばばあちゃんのクリスマスかざり』を見本に作ってくださったクリスマスツリーは白根図書館の展示架に飾らせていただいています。



事業報告② なじらね？この本

91名もの方から、付箋にオススメの本を書いて紹介していただきました。ありがとうございました。紹介していただいた本の一部は白根図書館に展示してあります。ぜひお手にとってご覧ください。

“なじらね？”は11月いっぱいでも終わりましたが、またみなさんのオススメの本を教えてくださいね。



11

月の読書会

11月17日(日)

参加者 4名

今月のテーマ

「おいしい本の話をしてしようじゃないか」

食べてみたくなる料理が出てくることってありますよね。

NO.157

◆『清貧の食卓』◆

山本容朗/編 (実業之日本社)

自分の美味しいと思う物を様々な著名人が紹介した本。レシピも載っていて自分でも真似をして作ってみたこともある。



◆『食堂かたつむり』◆

小川糸/著 (ポプラ社)

カレーとかお肉とかとにかく美味しそうな食べ物がたくさんでてくる。豚のエルメスに食べさせるために作った高級パンを食べてみたい。

◆『古酒新酒』◆

坂口謹一郎/著 (講談社)

著者は現上越市出身。ビールのルーツなど多くの酒について書かれている。

◆『獣の奏者』◆

上橋菜穂子/作 (講談社)

架空の国でのおはなしなので、架空の食材を使った架空の料理が登場する。味は全く分からないのだけれど、とても美味しそう。



◆『長い冬』◆

ローラ・インガルス・ワイルダー/作

(岩波書店)

アメリカの大草原の小さな町で、一家が厳しい冬を過ごす。家にあるだけの食材を工夫しながら料理する。お父さんのセリフに、ただ豆を煮ただけの煮汁なのだけれど「お母さんの作るスープは最高だね」という場面があり、印象的。

◆『江戸前食物誌』◆

池波正太郎/著 (角川春樹事務所)

食事はだらだらとするものではない。おかずも何品もいらない。お酒も1、2本で…など池波さんの考える食の嗜みについて書かれている。



◆『大どろぼうホッツェンプロッツ』◆

オトフリート・プロイスラー/作 (偕成社)

生クリームのかかったプラムケーキなどとても美味しそう。

◆『魚柄の料理帖』◆

魚柄仁之助/著 (光文社)

月に1万円で生活する異色の料理人、魚柄氏の著書。燻製やチーズなどなんでも自分で作ってしまう。節約術も紹介。

◆『料理名由来考』◆

志の島忠/著 浪川寛治/著 (三一書房)

著者は有名料亭の主人。卯の花、親子(丼)、蒲焼、茶碗蒸し…など料理の由来について。鶏肉などは戦後になって食べ始めたもので、和食といっても古くから親しまれているわけではない料理もある。



◆『失われた時を求めて第1篇スワン家の方へ』◆

マルセル・プルースト/著 (集英社)

紅茶にひたしたマドレーヌを食べた瞬間蘇った記憶について、全10巻の大作小説に描いている。

そのほかにもこんな本が紹介されました!

◆『魔女の宅急便』◆

◆『ゼラルダと人喰い鬼』◆

◆『絵本からうまれたおいしいレシピ』◆

: 絵本とお菓子の幸せな関係』◆ など。



次回の読書会



12月の読書テーマ 「冬を感じられる本」

12月15日(日) 午後2時~

会場 白根学習館ルーム2

申し込みはいりません。気軽に本の話をしてしまおう。おいしいお茶とお菓子を用意してお待ちしています。

白根図書館友の会共催

読書会は好きな本を持ち寄っておしゃべりする、午後のお茶会のような集まりです。



**図書館員がおすすめる
この1冊**

だんろのまえで



鈴木まもる/作
教育画劇

12月、すっかり寒くなりました。体だけでなく、心もあたためたくなる季節にぴったりの絵本を紹介しま

す。10月に講演会で来てくださいました、鈴木まもるさんが2008年に描いた絵本です。『鳥の巣の本』や『せんろはつづく』などと雰囲気違って、じんわりと心があたたかくなる本。

「つかれたら やすめばいいんだ、
むりしないで じっと してればげんきになるさ」(抜粋)
大人に届くあたたかさや子どもに伝わる優しさが絵本から感じられます。忙しい年末や年始にぜひ手にとってみてください。(大野)

子どもたちといっしょに

この本は、「わかき しんし しゅくじょのための れいぎさほうのほん」です。

本を読んでいるとき、突然牢屋に連れていかれそうになったら？
「雨がすごくてお城が沈んでしまいそう。助けて。」とおひめさまからでんわがかかってきたら？
・・・「そんなときどうする？」

まずはあり得ないシチュエーションで笑い、そして、その答えに笑ったり、感心したり。

絵は『かいじゅうたちのいるところ』でおなじみのセンダック。すました「わかき しんし しゅくじょ」の絵にも注目です。

少し小さめの絵本ですが、読み聞かせにもぴったりです。小学校での読み聞かせでも、おおいに盛り上がりました。

長く子どもたちに読み継がれている『そんなときなんていう？』の姉妹編で、原作は1961年に出版。『そんなときなんていう？』とは違う訳者で出版されたのがちょっと残念ですが、この作品は初邦訳です。(三條)

親子で楽しめるえほん



そんなときどうする?

セシル・ジョスリン/文
モーリス・センダック/絵

こみやゆう/訳
岩波書店

今月の展示架
12/5~12/28

『メリークリスマス!』

楽しいクリスマスの物語や絵本、パーティーにぴったりの料理の本などを紹介します♪



白根図書館 1/4 までの行事

白根図書館休館日 毎週金曜日・毎月第一水曜日
12/6(金) 12/13(金) 12/20(金) 12/27(金)
年末年始休館日 12/29(日)~1/3(金)

おはなしのじかん 毎週土曜日
絵本のよみかたり 午後2時10分~
ストーリーテリング 午後2時30分~

おはなしかご例会 第2、第4週土曜日
※白根図書館で活動しているボランティアグループの勉強会です。
12/14(ルーム4.5) 午前10時~
12/28(ルーム4.5) 午前10時~

12/23(月・祝)は『クリスマスおはなし大会』です。
楽しい絵本やおはなしをききに来ませんか?

読書会 毎月第3日曜日
12/15(ルーム2) 午後2時~

11月の来館者数……12,401人

月潟図書館だより

2013年 12月

編集・発行 新潟市立月潟図書館

〒950-1304 新潟市南区月潟 1417 番地 電話：025-375-3001



12月の行事予定 ぞあんない

★クリスマス会 12月14日(土) 午前10時半～11時15分

読み聞かせグループ「えほんのへや」のみなさんによる、絵本の読み聞かせやブラックパネルシアターをお楽しみください。紙工作のプレゼントもありますので、お気軽にご参加ください!

<会場>月潟図書館 視聴覚室 <申込み>不要



★冬休みチャレンジ教室 12月15日(日) 午後2時～4時

世界でひとつだけの、とびだすクリスマスカードをつくりませんか? 材料はすべて図書館で用意します。

<会場>月潟図書館 視聴覚室 <定員>先着10人 <申込み>申込用紙または電話(当館で受付)

★名作映画会 12月21日(土) 午後2時～3時半

上映作品:「アボンリーのクリスマス」(2001年製作)

原作:ルーシー・モード・モンゴメリー 監督:ステファン・スケイニ

出演:ジャッキー・バローズ マグ・ラフマン ほか

※当日は原作に関連した本も展示します。映画会のあとは読書もお楽しみください!

<会場>月潟図書館 視聴覚室 <申込み>不要



11月の行事報告



★月潟図書館講演会 11月17日(日)

月潟地区老人クラブ連合会会長の登石弘淑さんを講師にお迎えして、「人生を豊かにするヒント」をテーマに貴重なお話をお伺いしました。腹話術やマジックの実演もあり、会場全体が笑顔にあふれた講演会となりました。多数のご参加、ありがとうございました。

12月の企画展示

一般向けテーマ:「年末年始におすすめの本」
小・中学生向けテーマ:「クリスマスの本」

月潟図書館 12月のカレンダー

休館日

12月2日(月)、4日(水)、9日(月)、16日(月)、
23日(月)、24日(火)
※年末年始のお休み 12月29日(日)～1月3日(金)

開館時間

火曜～金曜 : 午前10時～午後7時
土曜～日曜 : 午前10時～午後5時